

■滋賀 SDGs×イノベーションハブ(愛称:しがハブ)

■企業概要

所在地：滋賀県大津市打出浜 2-1 コラボしが 21 4 階

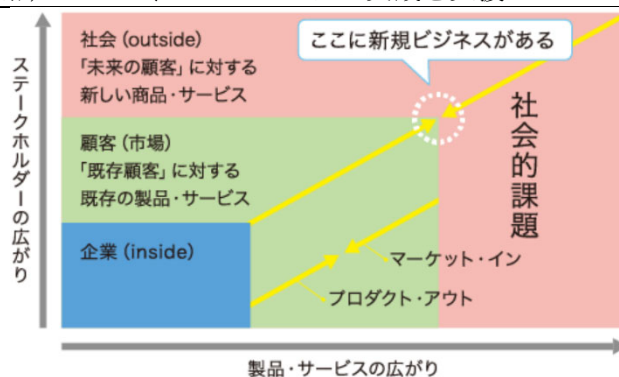
主な事業内容：アウトサイド・イン（社会基点）のビジネスアプローチの実践を支援

■SDGs 貢献に向けた取り組みの概要

【県と経済界が協力した常設活動組織】

- ・滋賀県と経済界が協力し、官民連携の組織を創設（2018 年 10 月。活動期間は 3 年間の時限的組織）。滋賀の社会的課題解決に繋がるイノベーションを創出するとともに、21 世紀にふさわしい新たなビジネスモデルを構築することを事業目的に掲げて活動している。

- ・具体的な役割としては、以下の 3 点。①アウトサイド・イン（社会基点）のビジネスアプローチの実践をサポート、②SDGs に通じる社会的課題の解決と企業の強みを活かしたイノベーションをサポート、③SDGs の普及・人材育成・情報集積・交流・連携の場づくり。
- ・SDGs をテーマにしたビジネス交流会、セミナー、ワークショップを開催し、SDGs への取り組み気運を高めている。



(資料) 滋賀経済同友会

近畿経済産業局作成 「関西発 SDGs 貢献取組事例集」 2019 年 3 月公表

【関西 SDGs 貢献ビジネスネットワーク】 ホームページに掲載

<https://www.kansai.meti.go.jp/2kokusai/SDGS/businessnetwork/businessnetwork.html>